

社会政策研究所

知的障害を主軸に社会政策全般についての調査研究等を行い、その知見を広く社会に提供することで、だれもが住みよい社会づくりの一助に帰することを目的として、また、これとあわせて、当法人の社会的貢献の象徴として社会政策研究所を運営します。

具体的には、次の5つの機能を順次整備していくこととしています。

○相談機能（コンサルテーション consultation）

相談室を設け、社会福祉士や相談支援専門員等を登録し、各種相談に対応する。

○交流機能（コミュニケーション communication）

会員や関係者の自由な意見表明、情報交換の場として以下のプログラムを提供する。

政策フォーラム、政策ゼミナール、大阪相談支援ネットワーク会議、研究発表会等

○協働機能（コラボレーション collaboration）

大阪育成会の会員や各組織、活動、事業などのフィールドを介して、様々な研究会や研究者と共同し、支援策や支援プログラム等を開発・提供する。

ケアマネジメント研究、性教育研究、社会関係障害研究、権利擁護研究など

○調整機能（コーディネーション coordination）

支部をはじめ各地で開催される研修会や学習会・講座等に、講師を紹介する

○提言機能（プロポーザル proposal）

行政機関等に対し各種施策提言や政策提案などを行う

なお、研究所運営にあつたては、客員研究員制度を効率的に活用することとします。

所在地 大阪市天王寺区生玉前町5-33 大阪府障害者社会参加促進センター内

職員 所長 1名 客員研究員 11名（平成24年4月1日現在）

事業 平成24年度の事業は以下のとおりです。

（社福）大阪手をつなぐ育成会の社内誌「つなぐちゃんベクトル」の編集発行
毎月および随時

支部代表者連絡会や支部連プラスへの情報提供 毎月

政策ゼミナール 毎月

政策フォーラム 随時

研究所研究発表会 1月

ふるむわん研究発表会 3月